

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 安心安全を実現する通学路の要対策箇所における安全性の確保(街路)(防災・安全)

事業主体名: 熊本県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
上位計画等と整合性が確保されている。  (該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 ③ 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 ⑤ その他(熊本駅周辺地域整備基本計画、2期熊本市中心市街地活性化基本計画、熊本都市圏都市交通マスタープラン)	○
②地域の課題への対応	
地域の課題を踏まえて整備の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
計画に記載された事業に関連する地元との合意形成が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○